

**製品名: BRCA2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86025**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	384.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BRCA2
別名	Breast cancer type 2 susceptibility protein, Fanconi anemia group D1 protein, BRCA2, FACD, FANCD1
遺伝子 ID	675.0
SwissProt ID	P51587
免疫原	この BRCA2 抗体は、ヒト BRCA2 の 251 ~ 495 個のアミノ酸からなる組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

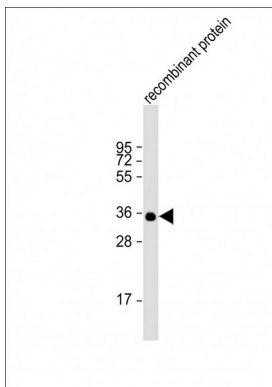
**背景**

二本鎖切断修復および/または相同組み換えに関与する。RAD51 に結合し、一本鎖 DNA (ssDNA) 上への RAD51 の組み立てを促進することで、組み換え DNA 修復を促進する。二本鎖 DNA ではなく ssDNA に RAD51 を標的とすることで、RAD51 が ssDNA から複製タンパク質 A (RPA) を置換できるようにし、ATP 加水分解を阻害することで RAD51-ssDNA フィラメントを安定化する。RAD51C を含む PALB2 スキャフォールド HR 複合体の一部であり、HR による DNA 修復に役割を果たすと考えられている。S 期チェックポイントの活性化に関与している可能性がある。ssDNA、および尾部付き二本鎖および複製フォーク構造内の ssDNA に選択的に結合します。複製依存性 DNA 二本鎖切断時の鎖侵入後の伸長段階で役割を果たす可能性がある。PALB2 と共に、崩壊した複製フォークにおける POLH の局在と DNA 重合活性の両方に関与する。NPM1 と協調して、中心体複製を制御する。TREX-2 複合体 (転写・輸出複合体 2) のサブユニット PCID2 および DSS1 と相互作用し、R ループ関連 DNA 損傷、ひいては転写関連ゲノム不安定性を防ぐために必要である。BRCA2 のサイレンシングは、複製細胞および非複製細胞において活発に転写されている遺伝子における R ループの蓄積を促進する。これは、BRCA2 が相同組み換えにおける既知の役割とは独立して、R ループ関連ゲノム不安定性の制御を媒介していることを示唆している (PubMed:24896180)。

## 研究分野

-

## 画像データ



抗 BRCA2 抗体 (1:2000 希釈) + 組み換えタンパク質